

～ふじみのさと 新型コロナウイルス感染症対策～

令和2年5月10日現在

職員の対応

- ・新型コロナウイルスに関する情報収集および情報の共有。
- ・マスクの着用。
- ・こまめな換気。
- ・午前と午後に各1回ずつ以上、手摺りや椅子やスイッチ等の次亜塩素酸での消毒。
- ・1日1回以上、ユニット内の全居室や共用部、ユニット外の渡り廊下やトイレ等の次亜塩素酸での消毒。
- ・介助前後の手指洗浄および消毒（1ケア1手洗い）。
- ・食事（食べる行為）はユニット内で入居者や他職員と一緒にしない。
- ・休憩時間や休憩場所は出来る限り分散する。
- ・他部署への立ち入りは出来る限り控える。
- ・万が一感染が疑われる入居者や職員が出た場合を想定したマニュアルの作成と、必要物品の準備や設置。
- ・毎日の検温および体調確認、状態に応じて迅速な報告。
- ・毎日の行動記録の記入。
- ・不要不急の外出の自粛。

入居者への対応

- ・面会制限中の為、ご家族との関わりが持てる様に手紙や電話でのやりとりの検討。
- ・毎日の検温および体調チェック、状態に応じて迅速な報告・連絡・相談。
- ・食事前後の手指消毒。
- ・トイレ使用後の手洗い。
- ・食事はテーブルの対角線上に座る等、入居者同士が近づき過ぎない様にする。
またそれぞれのテーブルも分散して配置する。
- ・入居者が集まって行うレクリエーションやリハビリや行事は控える。
- ・カラオケ等の発声をするレクリエーションやリハビリは控える。
- ・ユニット内で炊飯している御飯と粥、午後の間食で提供する物の準備を除き、
ユニット内での手作りおやつや調理の中止。

ご家族へのお願い

- ・面会制限中の為、入居者との関わりが持てる様に手紙や電話でのやりとりの検討。